

リーダーシップ・ジャーニーの準備： 模範的リーダーシップ行動の順位付け

リーダーシップ・チャレンジの著者であるクーゼスとポズナーは、長年の研究に基づき、模範的リーダーが実際にとる行動 30 を識別し、その 30 の行動を 5 つの実践タイプに分類しています。卒業後、貴方が自分の興味のある分野で活躍し、素敵なリーダーに成長していくためには、どの模範的リーダーシップ行動を自分がどれくらい実践しているのかを自問自答してみてください。また、何故特定の模範的リーダーシップ行動を実践しているのかということも自問自答してみてください。

今学期、リーダーシップ・プロジェクトを実施していく際、自分が重要だと思っている行動をできるだけ頻繁に実践するよう努力してみてください。演習活動 8 では、リーダーシップ・プロジェクトに取り組んでいる時、自分がどれくらい模範的リーダーシップ行動を実践しているのかを自己査定したり、チーム・メンバーに評価してもらう機会があります。

1. 順位欄に、30 の模範的リーダーシップ行動を、貴方が「最も頻繁に実践している」(1) から「あまり頻繁に実践していない」(30) まで順位付けて下さい。
2. 30 の模範的リーダーシップ行動を 5 つの実践タイプに分類してある表に、自分の行動順位を 5 つの実践タイプ分類表に転記して下さい。
3. 完成した表を見て、どんな事に気が付きますか？
4. この演習は提出する必要がありません。今後自分がどのようなリーダーになりたいのか、どのような行動をとりたいのかを考える機会にして下さい。そして、自分にとって重要な模範的リーダーシップ行動をどんどん実践してみてください。

模範的リーダーシップ行動の順位付け

貴方の順位	模範的リーダーシップ行動
	1. 自分自身のスキルと能力を試す、困難だがやりがいのある機会を探し求めている。
	2. 自分達の仕事に影響を及ぼす将来の動向について語っている。
	3. 一緒に働く人々の間で協力関係をつくっている。
	4. 自分が、他者に期待することは手本を示している。
	5. 人々が仕事を上手く行った時、それを称賛している。
	6. 仕事をする上での新しい、革新的な方法を試すように、人々の意欲を掻き立てている。
	7. 自分達の将来がこうなるだろうという魅力的な将来像を説明している。
	8. 多様な視点について積極的に耳を傾けている。
	9. 一緒に働く人々が皆で同意した原則と基準に従うように、時間と労力を使っている。
	10. 自分が人々の能力を信頼していることを、必ず彼らに知らせるようにしている。
	11. 自分達がおこなっていることを改善するための革新的な方法を、組織の壁を越えて外部に求めている。
	12. 将来のワクワクするような夢を皆で共有するように働きかけている。
	13. 尊厳と敬意を持って人々に対応している。
	14. 自分の行なう約束やコミットメントは、最後までやり遂げる。

	15. プロジェクトの成功に貢献した人々が、有意義な方法で、確実に報われるようにしている。
	16. 物事が期待通りに行かない時、「自分達はここから何を学ぶことができるか？」と尋ねている。
	17. 共通のビジョンに参加することで、人々の長期的な関心事がどう実現されるかを彼らに伝えている。
	18. 人々が自ら行った決定を支持している。
	19. 自分自身のリーダーシップの考え方は明確である。
	20. 共通の価値に対するコミットメントを体現する人々を、公に称賛している。
	21. たとえ失敗の可能性がある時でも、新しいことを試み、リスクを取っている。
	22. 自分達の組織を運営する上での共通の価値について、合意を形成している。
	23. 人々がどのように仕事をするかを決める際に、彼らに大きな自由と選択権を与えている。
	24. 自分達が取り組んでいるプロジェクトやプログラムについて、達成可能な目標設定、具体的な計画立案、測定可能な道標（マイルストーン）の設定を確実に行うようにしている。
	25. 達成を祝う方法を見出している。
	26. 自分の行動が他の人々のパフォーマンスにどう影響するかについて、フィードバックを求めている。
	27. 自分達の仕事の高次元の意義と目的について、真の確信を持って話している。
	28. 人々が職務のなかで新しいスキルを学び能力を伸ばすことによって、確実に成長するようにしている。
	29. 自分達が達成したいと願う「全体像」を描いている。
	30. チーム・メンバー達の貢献に対して、大きな感謝と支援を与えている。

模範的リーダーシップ行動の実践タイプ分類表

5つの実践タイプ	貴方の 順位	模範的リーダーシップ行動
模範となる		4. 自分が、他者に期待することは手本を示している。
		9. 一緒に働く人々が皆で同意した原則と基準に従うように、時間と労力を使っている。
		14. 自分の行なう約束やコミットメントは、最後までやり遂げる。
		19. 自分自身のリーダーシップの考え方は明確である。
		22. 自分達の組織を運営する上での共通の価値について、合意を形成している。
		26. 自分の行動が他の人々のパフォーマンスにどう影響するかについて、フィードバックを求めている。
共通のビジョン を呼び起こす		2. 自分達の仕事に影響を及ぼす将来の動向について語っている。
		7. 自分達の将来がこうなるだろうという魅力的な将来像を説明している。
		12. 将来のワクワクするような夢を皆で共有するように働きかけている。
		17. 共通のビジョンに参加することで、人々の長期的な関心事がどう実現されるかを彼らに伝えている。
		27. 自分達の仕事の高次元の意義と目的について、真の確信を持って話している。
		29. 自分達が達成したいと願う「全体像」を描いている。
プロセスに挑戦 する		1. 自分自身のスキルと能力を試す、困難だがやりがいのある機会を探し求めている。
		6. 仕事をする上での新しい、革新的な方法を試すように、人々の意欲を掻き立てている。
		11. 自分達がおこなっていることを改善するための革新的な方法を、組織の壁を越えて外部に求めている。
		16. 物事が期待通りに行かない時、「自分達はここから何を学ぶことができるか？」と尋ねている。
		21. たとえ失敗の可能性がある時でも、新しいことを試み、リスクを取っている。
		24. 自分達に取り組んでいるプロジェクトやプログラムについて、達成可能な目標設定、具体的な計画立案、測定可能な道標（マイルストーン）の設定を確実に行うようにしている。
人々を活動できる ようにする		3. 一緒に働く人々の間で協力関係をつくっている。
		8. 多様な視点について積極的に耳を傾けている。
		13. 尊厳と敬意を持って人々に対応している。
		18. 人々が自ら行った決定を支持している。
		23. 人々がどのように仕事をするかを決める際に、彼らに大きな自由と選択権を与えている。
		28. 人々が職務のなかで新しいスキルを学び能力を伸ばすことによって、確実に成長するようにしている。

心を励ます		5. 人々が仕事を上手く行った時、それを称賛している。
		10. 自分が人々の能力を信頼していることを、必ず彼らに知らせるようにしている。
		15. プロジェクトの成功に貢献した人々が、有意義な方法で、確実に報われるようにしている。
		20. 共通の価値に対するコミットメントを体現する人々を、公に称賛している。
		25. 達成を祝う方法を見出している。
		30. チーム・メンバー達の貢献に対して、大きな感謝と支援を与えている。

1. この演習をしてみて、気が付いたことは何ですか？

2. 今後、どの行動をもっと実践したいですか？